

科目名	美容デザイン論Ⅱ		Subject	Theory of Beauty Design Ⅱ				
サブタイトル	美容デザインの構成を学ぶ							
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」					
開講年次	開講時期	必修／選択	D P 1 知識・技能	D P 2 主体的行動力	D P 3 課題解決能力	D P 4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	D P 5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	D P 6 美しく生きる力を実践できる能力
1 年	前期	選択						
授業形態	単位	時間						
講義	1 単位	30 時間						
ゲストスピーカー招聘回		なし	◎		○			
教員名	富田 知子 栗本佳典			メールアドレス	ttomita@・・・			
教員の略歴	右記 URL より一覧を確認してください。【 https://www.yamano.ac.jp/study/teacher/ 】							
実践的教育	○美容師の経験を基に授業を構成する							
オフィスアワー	別途一覧をご確認ください。							

科目の概要								
美容デザインの構成理論を学び、デッサンやヘアデザイン画の制作を行う								
授業方法								
対面	オンライン	ハイブリッド	ディスカッション	プレゼンテーション	作品制作			
○	-	-	あり	あり	あり			
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）								
ディプロマポリシー	授業の目標							
DP1	美容表現についての理論を学び、技術に応用することができる。							
DP3	自身の思う美を表現するための課題を見つけ、解決することができる。							
教科書・教材								
教科書	「美容技術理論1」日本理容美容教育センター(2026)							
参考文献	美容雑誌 WEB サイト等							
各自準備教材	最終課題のヘアメイク演習に使う材料と美容道具							
評価方法								
筆記試験	実技試験	受講態度	小テスト	レポート	プレゼンテーション	作品	課題	その他
-	-	30%	-	-	10%	30%	30%	-
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。								
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法								
クラスルームからの講評								
履修上の条件・注意								
提出物が不足の場合も減点になり評価されない場合がある ※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。								
本科目履修と関連する資格								
なし								

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 1 回	オリエンテーション 美容と錯視について学ぶ	講義の進め方、美容デザイン論概要を理解し、準備することができる。美容と錯視について説明できる	自身の思う美容デザインについてレポート作成する	60 分
第 2 回	美容造形要素としての（点）について学ぶ	髪型に存在する線的要素について説明できる	美容デザインの線の要素の画像を収集する （復習 40 分） 予習としてテキストの次回の部分を確認しておく （20 分）	60 分
第 3 回	美容造形要素としての（線）にいて学ぶ	髪型に存在する線的要素について説明できる	美容デザインの面の要素の画像を収集する （復習 40 分） 予習としてテキストのデザインの原理について確認する （20 分）	60 分
第 4 回	美容造形要素としての（面）にいて学ぶ 顔のパーツのデッサンを通して形状を理解する	髪型に存在する面的要素について説明でき、顔のパーツの形状を描くことができる	パーツの復習課題を行う	60 分
第 5 回	顔のバランスを学ぶ	顔のバランスを知りそのイメージについて説明できる	バランスの違う顔の画像を集める	60 分
第 6 回	デッサンをすることで髪形状を学ぶ 線でイメージを構成する	髪を線で表現できる。線からのイメージで自由な表現をすることができる	色々な形状の毛髪の資料を集める	60 分
第 7 回	顔と髪型の関係を学ぶ	顔と髪型との関係性を説明できる	色々な顔型の資料を集める	60 分
第 8 回	白黒の写真を見ながらデッサンすることで、顔の骨格を学ぶ	写真を観察しそのイメージを把握し表現できる	自身で選んだ写真を言葉で説明し提出	60 分
第 9 回	ヘアデザインの応用として、イメージコラージュの人物デッサン準備	A3 サイズの大きい人物を描くことができ、イメージのコンセプトを構成できる	デザインコンセプトを明確にし、資料を集める	60 分
第 10 回	ヘアデザインの応用として、イメージコラージュの人物デッサン作成	コンセプトに基づく人物表現ができる	次回は完成できるよう、作品制作を進める	60 分
第 11 回	ヘアデザインの応用として、イメージコラージュを完成させる	コンセプトに基づくデザイン構成ができる	作品の説明できるように準備を行う	60 分
第 12 回	ラインアート（自由線）を使用し人物を構成する	線によってデザインを構成することができる	デザインの構想に関する資料を集める	60 分
第 13 回	ラインアートの下書きを完成させる	線によるデザインの下書きを完成させることができる	人物表現を進める	60 分
第 14 回	ラインアートの作品を完成させる	線によるデザインを完成させることができる	プレゼンテーションの準備	60 分
第 15 回	完成した作品を展示し、プレゼンを行う	コンセプトを基に制作した作品について説明できる	完成作品と、プレゼンテーション PP に感想を追加し提出	60 分